

経営のグローバル化に挑む

2000年の日本のGDP(国内総生産)は4.9兆ドル、全世界GDP33.9兆ドルの14.4%を占めていた。だが、2020年は全世界GDP83.8兆ドルのうちの5.9%に留まる。この20年間で、日本経済が停滞を続ける一方で、海外のGDPは2.7倍に拡大した(グラフ)。

日本企業が特に2000年代以降、成長戦略の軸足を海外市場に移してきたのは当然の選択だった。

とはいえ、海外市場では、日本とは異なる法制度、社会システム、ビジネス慣行など様々な壁が立ちはだかる。

果たして日本企業はどこまで克服できたのか。残された課題は何か。今後、力を入れて取り組まなければならないことは。

